

# 「仮設住宅に関するアンケート」 調査結果報告

平成23年7月25日

公明党宮城県本部 代表 石橋 信勝

## 《調査趣旨》

東日本大震災から4ヶ月以上が経過し、生活の再建に向けた第一歩とも言うべき仮設住宅への入居が本格化した。「仮設」とはいえ、今後数年間の居住も考えられる上、生活の拠点としての住家の環境は、被災された方々の支援として最重要の課題と考えるべきである。

そこで公明党宮城県本部としては、仮設住宅入居者を対象としたアンケート調査を実施し、住環境や利便性、健康状態や不安に思っていることなどを聞き取り、国・地方が連携して課題の解決と改善を図るための基礎的データを取りまとめたものである。

## 《調査要綱》

- 1 調査日時 平成23年6月28日から7月21にかけての約1ヶ月
- 2 調査市町村 県内9市7町（対象一覧は別紙参照）
- 3 調査方法 面談方式（一部郵送にて返答）
- 4 調査協力数 1,518世帯

## 《調査結果概要》

- 問1、問2は仮設住宅の間取り、家族構成について、半数が3人以上の家族構成になっているのに対し、間取りの大半が2DKになっていることから、十分な部屋数とは言えない現状が明らかで、実際居住者からも部屋数の不足に関する不満の声が多くあがっていた。
- 問3について、仮設入居直後のアンケートとしては、あまり良くない、悪い、かなり悪いの合計が4割も超えていることに着目すべきであり、日が経つにつれて増えてくることは間違いない。県、市町は住環境の課題を詳細に調査すべきであり、被災者の立場に立った改善に取り組むべきである。
- 問4～問6に関しては、仮設住宅の立地、アクセスについての回答だが、特に車輛を津波で失った方も多く、公共交通機関の運行も制限がある事などから、交通の利便性や日常の買い物に不便を感じている方が半数を占めた。行政と民間、企業、NPO等の連携による巡回バスや出張マーケット等、きめ細かい支援策が必要である。

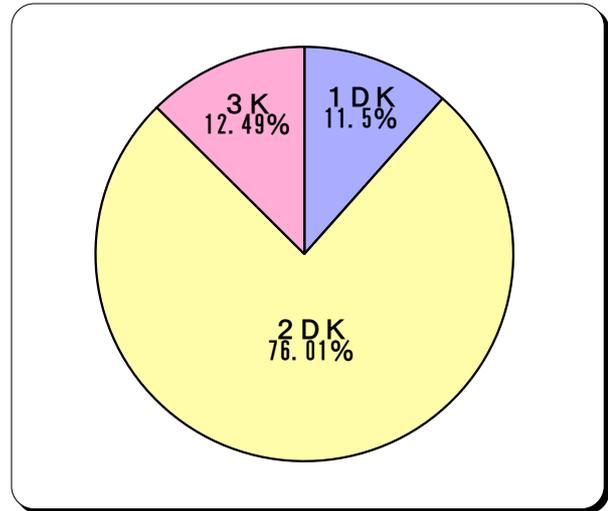
- 問7の健康状態についてのデータは、現時点でも「すぐれない」「悪い」と答えた方が2割に及ぶことに注意を払う必要がある。住宅によっては見守りサポート支援等の対策がとられていない場所も多く、体調面のケア及び声掛けが十分に行われていないケースもある。
- 問8についても、問7同様の注意を求めたい。2割を超える方は「相談する相手がない」と答えている、所謂「孤独者」である。かつて阪神大震災では、多くの方が孤独死に追い込まれたという事実を教訓に、前述の見守りサポートの早急な整備と相談体制の確立を求めたい。
- 問9で2年以上の入居希望者が多いのには、いくつかの理由が考えられているが、住みつづけることを自ら望むというのではなく、「2年では生活再建できない」「住宅を建てる目処がない」「他に行くあてがない」といった率直な声が反映されているものである。できれば早く終の住家に入りたいし、行き先が見つかり次第すぐにでも仮設を出たいという声が多数聞かれたことも付言しておきたい。
- 問10は心配していることを2つ選んでもらった結果だが、「仮設を出た後の住居」33.9%、「生活費など経済面」21.3%の答えが圧倒的に多い。経済面では義援金や生活再建支援金の支給が送れていることも影響し、当面の生活資金に困っている方も多かった。そして仮設後の住居を最も心配していることから、生活の再建は即住宅の再建であることが分かる。行政は早急に集団移転や区画整理事業、復興住宅の建設やまちづくりの考え方を被災者に示すとともに、二重の債務負担をせずに安心して自立・再建ができるよう、細心の支援が行われるよう求めたい。

#### 《総括》

今回の調査活動を通じて分かったことは、仮設住宅の住環境改善を求める声は極めて強く、しかも多様であるということであり、かつ秋から冬にかけては異なった声が聞かれることも想定しなければならないということである。後段にまとめた市町村別の居住者からの声を重く受け止め、真に被災者に寄りそった支援が行われるよう強く要望するとともに、公明党宮城県本部としては、県知事に要望事項を申し入れるとともに、各地方議会の場で具体的な提言を行い、課題の解決に全力で取り組んでいく考えである。

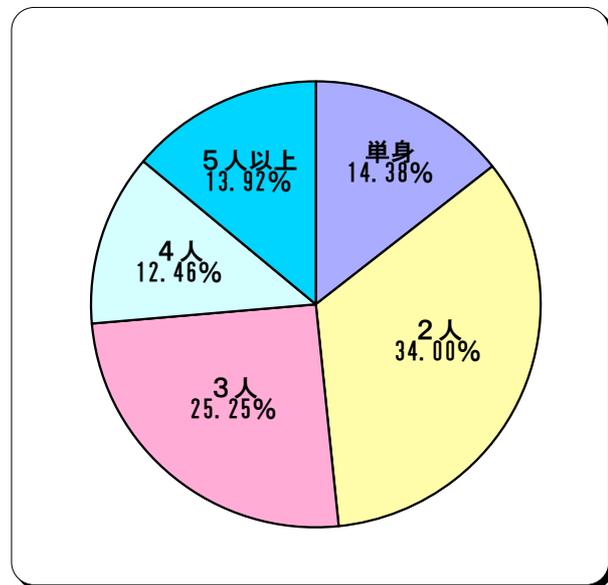
問1 仮設住宅の間取りについて(有効回答数 1,513)

イ、1DK	174	11.50%
ロ、2DK	1,150	76.01%
ハ、3DK	189	12.49%



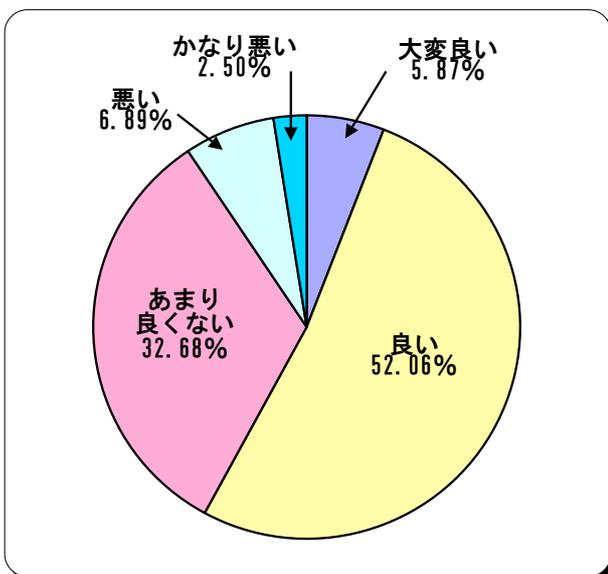
問2 家族構成について(有効回答数 1,509)

イ、単身	217	14.38%
ロ、2人	513	34.00%
ハ、3人	381	25.25%
ニ、4人	188	12.46%
ホ、5人以上	210	13.92%



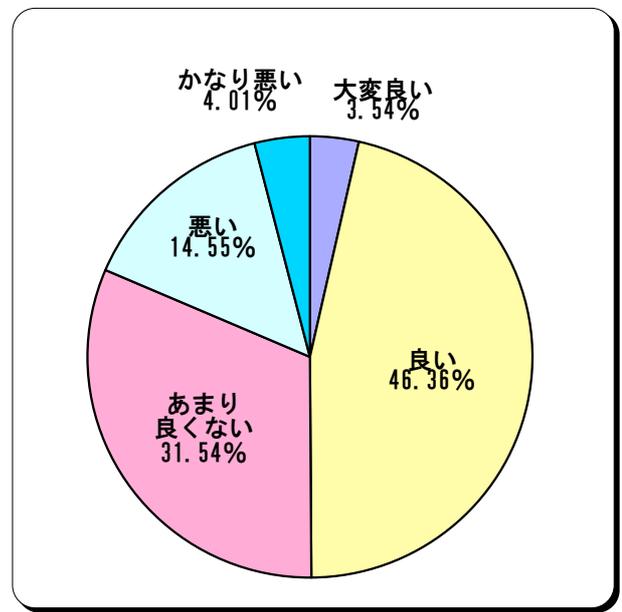
問3 住み心地は如何ですか(有効回答数 1,481)

イ、大変良い	87	5.87%
ロ、良い	771	52.06%
ハ、あまり良くない	484	32.68%
ニ、悪い	102	6.89%
ホ、かなり悪い	37	2.50%



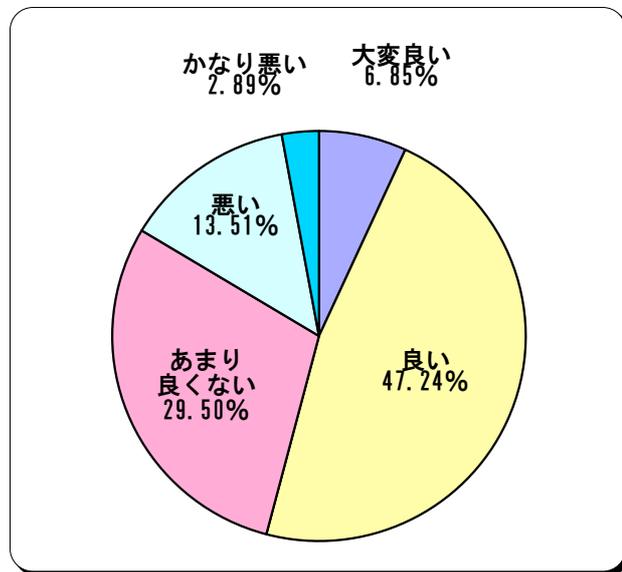
問4 交通の利便性はいかがですか(有効回答数1,471)

イ、大変良い	52	3.54%
ロ、良い	682	46.36%
ハ、あまり良くない	464	31.54%
ニ、悪い	214	14.55%
ホ、かなり悪い	59	4.01%



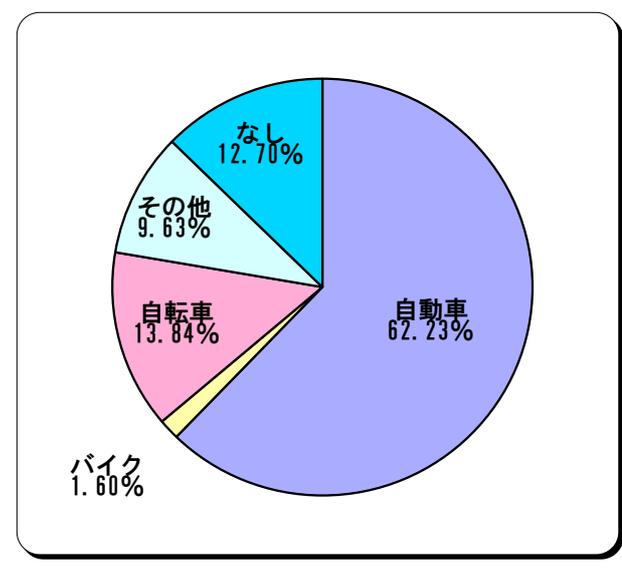
問5 日常の買い物は便利ですか(有効回答数 1,488)

イ、大変良い	102	6.85%
ロ、良い	703	47.24%
ハ、あまり良くない	439	29.50%
ニ、悪い	201	13.51%
ホ、かなり悪い	43	2.89%



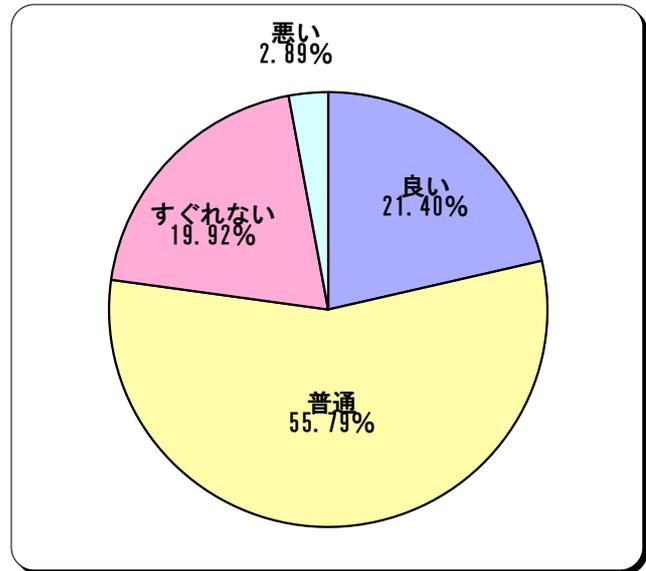
問6 移動手段はありますか(有効回答数 1,496)

イ、自動車	931	62.23%
ロ、バイク	24	1.60%
ハ、自転車	207	13.84%
ニ、その他	144	9.63%
ホ、なし	190	12.70%



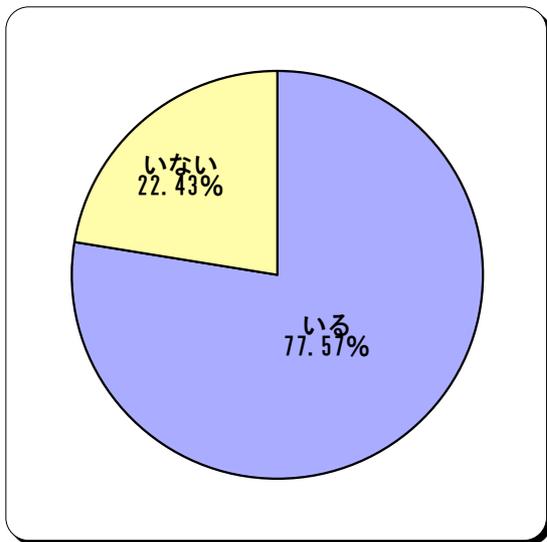
問7 健康状態はいかがですか(有効回答数 1,486)

イ、良い	318	21.40%
ロ、普通	829	55.79%
ハ、すぐれない	296	19.92%
ニ、悪い	43	2.89%



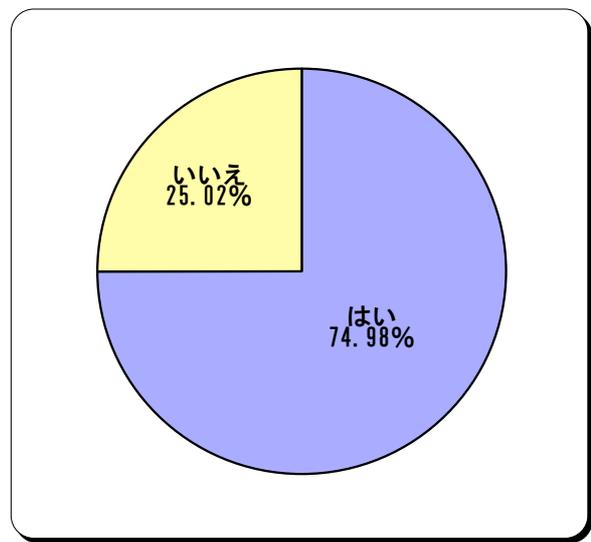
問8 相談相手はいますか(有効回答数 1,467)

イ、いる	1,138	77.57%
ロ、いない	329	22.43%



問9 2年間以上入居を希望しますか(有効回答数1,419)

イ、はい	1,064	74.98%
ロ、いいえ	355	25.02%



問10 現在、心配なことは何ですか、2つ回答下さい(有効回答数 2,551)

イ、生活費など経済面	544	21.32%
ロ、仮設後の住居	863	33.83%
ハ、ローンの残金	147	5.76%
ニ、健康面	244	9.56%
ホ、人間関係	43	1.69%
ヘ、情報の不足	146	5.72%
ト、仮設にいつまで入居できるか	232	9.09%
チ、余震と津波	115	4.51%
リ、仕事	156	6.12%
ヌ、その他	61	2.39%

